



富士山で清掃活動をする野口さん

登山もごみ拾いも、冒険だ!

～登山家・野口健さんと冒険・ごみ・地球環境問題について考える～

エベレストや富士山のごみ拾いなどに取り組んできた登山家・野口健さんと西本清一先生、酒井伸一先生がごみ・地球環境問題について話し合いました。

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

エベレストでのゴミ拾い運動は、どんなきっかけで始められたのですか?



野口 健 さん

登山家・了徳寺大学客員教授／1999年エベレスト登頂成功、7大陸最高峰世界最年少登頂記録を25歳で樹立。



西本 清一 先生

京都高度技術研究所理事長・京都市産業技術研究所理事長・京都大学名誉教授、物理化学を研究。



酒井 伸一 先生

京都大学環境科学センターセンター長・京都大学教授／ごみから社会を捉えて循環型社会形成モデルを研究。

「次はエベレストでゴミ拾いをします」と発表しました。日本人としてなんとかしたいと思ったのです。世界各国の登山隊も協力してくれて、酸素ボンベやロープ、食料など、一トン半ものゴミを回収することができました。

「次はエベレストでゴミ拾いをします」と発表しました。日本人としてなんとかしたいと思ったのです。世界各国の登山隊も協力してくれて、酸素ボンベやロープ、食料など、一トン半ものゴミを回収することができました。

さらに、富士山のふもとにある青木ヶ原の樹海には、電気製品や医療器具、危険物の入ったドラム缶やタイヤなどが大量に不法投棄されていたこともわかり、ショックを受けました。

「富士山のごみ拾い」は、日本社会が抱える問題の縮図で、特に注意しないといけないのは樹海での不法投棄です。瀬戸内海の豊島に五〇万トンものゴミが捨てられていた問題があったにもかかわらず、今でも全国で年間数一〇万トンほどの不法投棄が見つかっているという事実は忘れてはなりません。



エベレスト山頂にて

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

「ごみ問題から地球環境問題へ」という心が広がり、「野口健環境学校」も始められました。

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

野口健環境学校の様子

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

野口健環境学校の様子

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

野口健さんは、エベレスト登山に初めて参加したとき、イギリス人隊長の呼びかけで、ベースキャンプ周辺のゴミ拾いをしました。写真ではわかりませんが、エベレストにはゴミがびっくりするほどたくさんあったんです。ラーメンの袋や空き缶など、日本語のラベルのついたゴミも多く、隊長から「日本は経済は一流だが、マナーは三流だ」と言われました。それが心にひっかかっていたので、エベレスト登頂成功の記者会見のとき、

祇園祭こども報道記者募集!

49年ぶりに復活した後祭に、報道記者として参加してみませんか?

鈴町を訪ね、各鈴の歴史や見どころについて取材し、写真撮影もします。写真は、この新聞で紹介するほか、ハガキにして帰りにプレゼントします。

参加費無料

【対象】 小学生～高校生
※低学年は保護者同伴

【人数】 各組5～10名(先着順)

★各回所要約2時間30分

7月21日(月)

班	開始時刻	終了時刻
①	15:00	17:30
②	16:00	18:30
③	17:30	19:30

7月23日(水)

班	開始時刻	終了時刻
④	15:30	17:30
⑤	16:30	18:30
⑥	17:30	19:30

決まった方には後日詳細をお知らせします。

応募方法 【1】お名前 【2】学校 【3】学年 【4】住所 【5】電話番号 【6】FAX番号 【7】メールアドレス(できればPCの) 【8】参加する組(①～⑥)の第一希望～第三希望を書いて、往復ハガキで裏面宛先までお申込みください。